

簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用） 【公的年金給付等受給者】

記入例

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」、「簡易な収入額の申立書（申請者本人用）」と一緒に提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者（扶養義務者の世帯が、その世帯の前々年の年間収入額（世帯）で支給が決定しますので、本申立書（「簡易な収入額の申立書（扶養義務者用）」）に、令和3年3月31日時点で申請者と生計を同じくしていた方に✓を入れて氏名を記載してください。
- 下記にある⑤の【要件】を満たす場合は、

①令和3年3月31日時点で申請者と生計を同じくしていた方の属性にチェック（☑）してください。

☑ 父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

氏名	霞 夏子
----	------

②①で選択した方の前々年（平成31年1月～令和元年12月）の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額							円		
	千	百	十	千	百	十	百			
給与収入【A】				3	0	0	0	0	0	円
事業収入または不動産収入【B】									0	円
年金収入【C】				7	8	1	7	0	0	円

※上記以外の収入については記載不要です。

令和元年（平成31年）中の収入額を記入してください。

ご自身が自営業を営んでいる又は家賃収入を得ているなどの場合に記入してください。

年金支給額がわかる書類（年金決定通知書等）をご準備いただき、令和元年（平成31年）中に受給した年金受給額を記入してください。

③前々年（平成31年1月～令和元年12月）の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額【A+B+C】				1	0	8	1	7	0	0	円
--------------	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---

上段の青枠の給与収入【A】・事業収入又は不動産収入【B】・年金収入【C】の合計額を記入してください。

④①の方が生計を同じくし養っている親族（令和元年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください【☆】

	フリガナ	該当する場合は○		フリガナ	該当する場合は○
	氏名	70歳以上（配偶者以外）の親族		氏名	70歳以上（配偶者以外）の親族
1					
2					
3					

令和元年12月31日時点での税法上の扶養となっている人を記入してください。

なお、○に該当する方は、昭和25年1月2日以前に生まれた方

記入例は「無し」で作成

（次ページに続きます）

④で記入した人数に該当する欄に、✓をしてください。

人数	基準額
0人	3,725,000円
1人	4,200,000円

④の○の数から算出してください。

記入例では、
④で○が0個なので
0個×60,000円=0円 を記入

※6人以上

にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をしてください。

【要件チェック】	
i	左側で選択した基準額 3,725,000円
ii	④の○の数×60,000円 0円 <small>(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)</small>
収入基準額 (i + ii) 3,725,000円	
V	
年間収入額 (③) 1,081,700円	

→【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っているため、【要件】を満たしています。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書

※年間収入額が収入基準額を上回っていても、所得で要件を満たせば、支給されます。

【確認事項】各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れていただき、

- 【要件】に該当します。 収入額の方が書類（課税証明書や年金額改定通知書等）を提出しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、奈良市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 3年 6月 1日

申請者氏名

霞 花子

扶養義務者氏名

霞 夏子

確認事項すべての✓をし、申請年月日を記入して、自署してください。